

「にほんのむかし語りと、すみだの伝説」

社会 国語 総合 郷土理解

- (1) ねらい
- ① 日本の心である昔ばなしを聞くことを通して、想像力を高め、コミュニケーション力を培います。
 - ② “すみだ”の伝説を知ることにより、郷土への愛着や誇りを育むとともに、国際社会で活躍できる子どもたちを育てます。

- (2) 対象
- ・小学3～6年生
 - ・地域・保護者の方にもご案内をお願いします。

- (3) 講師 **藤山 光子 氏**
民話を語ろう 代表
協力 おはなしの会 つくしんぼ
金子 キク子 氏
民話を語ろう 会員



- (4) 形式
- ・所要時間 1 単位時間 (土・日授業可)
 - ・原則クラス単位で教室や図書室等で行います。
 - ・3クラス(約80名)までは同時に実施できます。
それを超える場合は、時間帯をずらして行いますので、ご相談ください。

- (5) 内容 昔ばなしは、日本の心～家庭で聞くことのできなくなった昔ばなしを届けます。

- ① 日本の民話 (20分程度)
 - ・「そらをとんだかめ」…《語り》
 - ・「ごほんそんさまに化けたきつね」…《からくりボックス》
 - ② すみだの伝説 (20分程度)
 - ・「ヤマトタケルとオトタチバナ姫」
 - …《吾孀神社に伝わるお話し》
 - ・「おいてけ堀」…《本所七不思議から 紙芝居》
 - ・「じぞうざか むかしむかし」…《新作紙芝居》
- ※ 紙芝居をのせる机を用意してください。



- (6) 費用 「無料」
事後に、児童から「感想文」を送っていただきますようお願いいたします。

- (7) 申込み **外部人材派遣申込書** 実施日1ヶ月前まで ⇒ 学校支援ネットワーク本部へ送付
講師の方には、当本部から連絡を取らせていただきます。
詳細の打ち合わせは、講師の方と学校の担当者で行ってください。